

**PHILIPS**

ヘッドホン

6000 シリーズ

TAA6606



取扱説明書

# コンテンツ

---

1	安全上のご注意	2
	聴覚への影響	2
	一般注意事項	2

---

2	本製品について	3
	付属品	3
	接続する機器について	3
	概要	4

---

3	はじめに	5
	バッテリーの充電	5
	ヘッドホンとデバイスのペアリング	5

---

4	ヘッドホンの使用	6
	ヘッドホン Bluetooth 対応機器 に接続する場合	6
	通話と音楽の管理	6

---

5	製品仕様	8
---	------	---

---

6	通知	9
	適合宣言	9
	使用済み製品とバッテリーの廃棄 について	9
	EMF 対応について	9
	環境への配慮	10
	対応基準について	10

---

7	商標	11
---	----	----

---

8	よくあるご質問	12
---	---------	----

# 1 安全上のご注意

本製品をご使用頂く前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害や事故を未然に防止するためのものですので、下記内容を必ずお守り下さい。

お読みになったあとはいつでも見られるところに必ず保管してください。

**!** 危険 この表示は、「取り扱いを誤った場合、死亡または重症を負う可能性が切迫して生じられるおそれがあるもの」を示しています。

**!** 警告 この表示は、「取り扱いを誤った場合、死亡または重症を負う可能性があるもの」を示しています。

## !

### 危険

ヘッドホン、イヤホン製品を使用する場合は、必ず次のガイドラインに従ってください。

- 本機を使用するときは音量を上げすぎない。  
耳を刺激するよう大きな音量で長時間使用すると聴力に悪い影響を与えることがあります。
  - はじめから音量を上げすぎない。
  - 肌に異常やゆきみを感じた場合は使用しない。
  - 使用中に気分が悪くなったら、使用を中止し、本製品を耳から外してください。
- イヤーチップが付属している場合は、しっかりと取り付ける。  
• イヤーチップが外れて、耳の中に残るとけがや病気の原因となることがあります。
- 道路交通法に従って安全に運転する。  
• 自動車、バイク、自転車を運転中に本機を使用しないでください。また、歩行中、交差点や踏切、駅のホーム、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。事故の原因になります。
- 本製品を湿気、ほこり、油煙の多い場所、暖房器具の近く、直射日光の当たる場所や車内など高温の場所で使用、保管、放置しないでください。

## !

### 警告

- 分解や改造をしない。
- 火災、感電、けが、または故障の原因になります。
- 本機を過度の熱に当てない。
- 本機を落下させたり、強い衝撃を与えない。
- 充電にはパソコンのUSBポートもしくは市販の充電用アダプター（5V1A）を使用する。
  - 本製品を水没させない。
  - ぬれた手で触れない。
    - 感電やけがの原因になります。
  - 本機を布巾や布などで覆わない。
  - 発熱や発火の原因になります。
  - 本製品に水や異物を入れない。
    - 水や異物が入ると火災や感電の原因になります。
  - アルコール、アンモニア、ベンジン、または研磨剤を含むいかなる洗浄剤も使用しないでください。掃除が必要な場合は柔らかい布を使用し、必要な場合は最低限の量の水または薄めたマイルドな石けんで濡らせて本製品を掃除します。
- 航空機内で使用する場合は、航空会社の指示に従う。
  - 電波が影響を及ぼし、誤作動による事故の原因となるおそれがあります。
- 自動ドアや火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない。
  - 電波が影響を及ぼし、誤作動による事故の原因となるおそれがあります。
- 病院など使用を禁止された場所で使用しない。
  - 医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。
- 本機を医療機器の近くで使用しない。
  - 機器が発する電波により心臓ペースメーカーや除細動器などの医療機器に影響を与えるおそれがあります。
- 高精度な制御や微弱な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない。
  - 誤って飲み込まないように、幼児やペットが触れる場所に置かない。
    - 本機にはリチウムイオンバッテリーが内蔵されているため、飲み込むと事故につながるおそれがあります。飲み込んでしまった場合は、速やかに医師の診断を受けてください。
  - 本機を使用していないときは、充電ケースに入れて蓋を閉め、幼児の手の届かないところやペットが触れない場所に保管してください。

- メーカー純正品または推奨品ではない電源アダプターや充電器を使用すると、火災や怪我等の原因となるおそれがあります。
- 破損した状態で使用したり、改造したりしない。
  - 破損した状態のバッテリーや改造したバッテリーを使用すると、火災や破裂の原因となり、怪我をするおそれがあります。
- 修理が必要な際は、必ず当社カスタマーサービスにお問い合わせください。
- 電池の液が漏れたり、異臭がする時は、直ちに火気より遠ざかる。
- 異常（音、煙、臭いや発熱、損傷など）に気づいたら使用しない。
  - 異常に気づいたら、すぐに使用を中止し、当社カスタマーサービスに依頼してください。
- 一般ごみ（不燃ごみ）と一緒に廃棄しない。
- 操作中および保管時の温度と湿度を守る。
  - 温度が0°C(32°F)から50°C(122°F)（最大90%の相対湿度）の場所で操作、または保管してください。高温または低温状況ではバッテリー寿命が短くなることがあります。

## 充電電池について

本製品はリチウムイオン電池を使用しています。

## !

### 危険

- 電池の液が目に入ったときは目をこすらない。  
目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診療を受けてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因となるので、すぐにきれいな水で十分に洗い流し、皮膚に違和感がある場合は、医師の診察を受けてください。
- 電池の液が漏れたときは素手で液を触らない。
- 火気に近づけたり、火の中に入れてない。
- 以下の場所で使用、放置、保管しない。
  - 直射日光の当たる場所、高温多湿の場所、また、極端に温度が低いところ。
    - ストーンなどの熱源の近く。
    - 炎下の車内。
- 本機を落下させたり、強い衝撃を与えない。
- 水にぬらさない。

## 電波について

2.4 FH 1

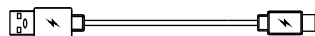
この無線機器は2.4GHz帯を使用します。  
変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、干渉距離は10mです。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から別の移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の電源をお切りください。
3. その他、この機器から第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合やご不明な点がございましたら当社カスタマーサービスまでお問い合わせください。

## 2 製品概要

- ・ 便利なワイヤレスハンズフリーでの通話を楽しめます。
- ・ ワイヤレスで音楽を楽しみながら操作できます。
- ・ 通話と音楽の切り替えができます。



USB充電ケーブル(Type-C) (充電のみ)



クイックスタートガイド



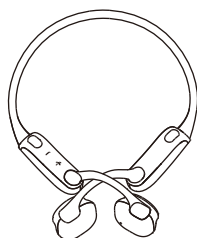
保証について



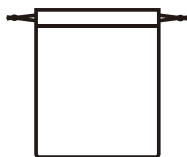
安全説明書

---

### 付属品



Philips TAA6606



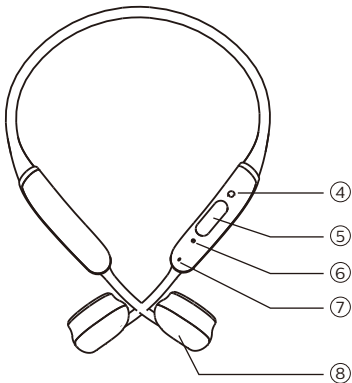
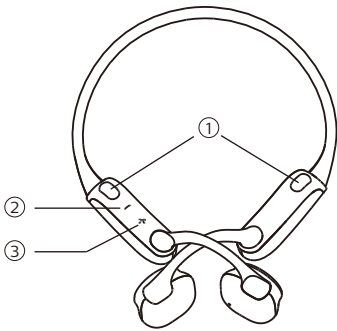
ソフトポーチ

---

### 接続する機器について

Bluetooth に対応し、ヘッドホンと互換性のあるスマートホンまたはデバイス(ノートパソコン、タブレット、Bluetooth アダプタ、MP3 プレーヤーなど) (8 ページの「テクニカルデータ」を参照してください)。

## 製品概要



- ① ランニングライト
- ② 音量ダウン
- ③ 音量アップ
- ④ 電源ボタン
- ⑤ USB Type-C 充電スロット
- ⑥ マイク
- ⑦ LED インジケータ
- ⑧ 多機能ボタン (MFB)

## 3 はじめに

### バッテリーの充電

#### 注釈

- 損傷を避けるため、付属の USB 充電ケーブルのみを使用してください。
- ヘッドホンを充電する前に通話を終了してください。ヘッドホンを充電用に接続すると、ヘッドホンの電源がオフになります。

付属の USB 充電ケーブル(Type-C)を以下に接続します。

- C 型充電スロットを搭載したヘッドホン、および
  - コンピュータの充電 /USB ポート。
- ↳ LED は充電中青色に点灯し、ヘッドホンの充電が完全に終了すると消灯します。

#### ヒント

- 通常、充電が終了するまでに 2 時間かかります。

### ヘッドホンをデバイスとペアリングします

デバイスでヘッドホンの使用を開始する前に、ペアリングを行います。ペアリングに成功すると、ヘッドホンとデバイスの間に固有の暗号化されたリンクが確立されます。ヘッドホンは最新の 4 台のデバイスをメモリに保存します。4 個以上の対応機器とペアリングする場合、最初にペアリングされた対応機器が新しい対応機器に置き換わります。

- 1 ヘッドホンが完全に充電され、電源がオフになっていることを確認します。
- 2 青色 LED が素早く点滅するまで **⓪** を 4 秒間押し続けます。  
↳ ヘッドホンのペアリングモードは 5 分間維持されます。
- 3 デバイスの電源を入れ、Bluetooth 機能が有効になっていることを確認します。
- 4 ヘッドホンとデバイスをペアリングします。詳しくは、デバイスの取扱説明書を参照してください。

次の例はヘッドホンとデバイスをペアリングする方法について説明しています。

- 1 お使いのデバイスの Bluetooth 機能を有効にして、Philips TAA6606 を選択します。
- 2 ヘッドホンのパスワードの入力を求められたら、「0000」（ゼロ 4 つ）を入力します。Bluetooth 3.0 以降を搭載したデバイスの場合は、パスワードを入力する必要はありません。



Philips TAA6606

## 4 ヘッドホンの使用

### ヘッドホンをお使いの Bluetooth デバイスに接続する

- Bluetooth デバイスの電源を入れます。
- オン / オフ ボタンを長押ししてヘッドホンの電源を入れます。
  - ↳ 1 秒間青色の LED が点灯。
  - ↳ ヘッドホンは自動的に最後に接続された Bluetooth デバイスに再接続されます。最後に接続されたヘッドホンが使用できない場合は、ヘッドホンはペアリングモードになります。

#### \* ヒント

- ヘッドホンの電源を入れた後に Bluetooth デバイスの電源を入れるか、または Bluetooth 機能を有効にすると、ヘッドホンと Bluetooth デバイスを手動で再接続する必要があります。

#### ≡ 注釈

- ヘッドホンが動作範囲内にある Bluetooth デバイスに 5 分以内に接続できない場合は、バッテリーを節約するために自動的に電源が切れます。

## 通話と音楽の管理

### オン / オフ

タスク	ボタン	操作
ヘッドホンの電源をオンにします	電源ボタン	2 秒間長押し
ヘッドホンの電源をオフにします	電源ボタン	4 秒間長押し ↳ 1 秒間 LED が青で点灯

### 音楽のコントロール

タスク	ボタン	操作
音楽の再生または停止	MFB	1 回押す
音量の調節	+/-	1 回押す
次の曲	+	長押し
前の曲	-	長押し

### 通話のコントロール

タスク	ボタン	操作
通話の受信 / 終了	MFB	1 回押す
応答拒否	MFB	長押し
通話中に話者の切り替え	MFB	2 回押す

## ランニングライト

タスク	ボタン	操作
ランニングライトの点灯	電源ボタン	1回押す
遅い点滅 -->	電源ボタン	1回押す
速い点滅 -->		
常時点灯 -->		
常時消灯		

## その他のヘッドホンのインジケータの状態

ヘッドホンのステータス	表示
ヘッドホンがスタンバイモードか、または音楽の視聴中に Bluetooth デバイスに接続されました	LED が青で 4 秒ごとに 1 回点滅します
ヘッドホンはペアリングの準備ができています	LED が青ですばやく点滅します
ヘッドホンの電源はオンですが、Bluetooth デバイスに接続されていません	LED が青で 3 秒ごとに 2 回点滅します。接続できない場合、ヘッドホンは 5 分以内に自動的にオフになります
バッテリー残量低下	電源が切れるまで LED が青で 1 分毎に 3 回点滅します
バッテリーが完全に充電されています	青の LED が消灯



## 5 製品仕様

- 再生時間：9 時間
- 通話時間：8 時間
- 待機時間：80 時間
- 充電時間：2 時間
- 再充電式リチウムポリマーバッテリー  
(155 mAh)
- Bluetooth バージョン：5.2
- 対応 Bluetooth プロファイル：
  - HFP (ハンズフリープロファイル-HFP)
  - A2DP (アドバンストオーディオディストリビューションプロファイル)
  - AVRCP (オーディオ / ビデオリモートコントロールプロファイル)
- サポートされている音声コーデック：SBC
- 使用周波数帯域：2.402 ~ 2.480 GHz
- 伝送出力：10dBm 未満
- 動作可能範囲：最大 10 メートル  
(33 フィート)
- 2 環境ノイズキャンセリングマイク
- 自動電源オフ
- USB Type-C 充電スロット
- バッテリー残量低下警告：あり

### 注釈

- 仕様は予告なく変更されることがあります。

## 6 お知らせ

### 適合宣言

これにより、MMD Hong Kong Holding Limited は、この製品が指令 2014/53/EU の必須要件及びその他の関連規定に適合していることを宣言します。適合宣言は [www.p4c.philips.com](http://www.p4c.philips.com) からご確認ください。

### 使用済み製品とバッテリーの廃棄



本製品は、リサイクルおよび再利用が可能な高品質の材料およびコンポーネントを使用して設計および製造されています。



製品に表示されているこの記号は、その製品が欧州指令 2012/19/EU の対象であることを意味します。



この記号の意味は欧州指令 2013/56/EU の適用を受ける内蔵充電式バッテリーで、一般廃棄物として廃棄できません。充電式バッテリーを専門業者に取り外してもらうために、製品を正式な回収センターまたはフィリップスのサービスセンターに持ち込むことを強くお勧めします。

電気・電子製品と充電式バッテリーの地域別回収システムについてお知らせします。地域のルールに従い、一般廃棄物と一緒に製品と充電式バッテリーを廃棄しないでください。古い製品や充電式バッテリーを適切に廃棄することで、環境や健康への悪影響を防ぐことができます。

### EMF のコンプライアンス

本製品は、電磁界への曝露に関しては該当するすべての規格および規制に準拠しています。

## 環境情報

不要な梱包はなくなりました。段ボール(箱)、発泡スチロール(緩衝液)、ポリエチレン(袋、保護フォームシート。)に分別しやすい梱包を心がけました。

本製品は、専門会社によって解体された場合リサイクルおよび再利用できる材料で作られています。梱包材料、使用済みバッテリー、古い機器の廃棄については、各地域の条例に従ってください。

## コンプライアンスに関するお知らせ

FCC 規則、パート 15 に準拠しています。次の 2 つの条件にしたがって操作する必要があります。

1. このデバイスは有害ある干渉を引き起こすことはありません。
2. このデバイスは、あらゆる干渉(望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む)をすべて受け入れる必要があります。

### FCC 法規

本装置は、テストの上、FCC 規則の 15 部に準拠するクラス B デジタル機器の限度に適合していることが明らかにされています。これらの制限は、住宅設備における有害な干渉からの妥当な保護を提供するように設計されています。この装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があり、マニュアルに従って取り付けや使用を行わないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。

しかしながら、特定の設置条件において、干渉が発生しないことは保証されません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉

を引き起こす場合は(装置の電源を入れたり切ったりすることで判別できます)、次のいずれかの方法で干渉を修正することをお勧めします。

- ・受信アンテナの方向または場所を変えます。
- ・装置と受信機の距離を離します。
- ・装置は、受信機が接続されているものとは異なる回路のコンセントに接続してください。
- ・サポートについては、ディーラーまたは経験豊富な無線/TV 技術者に相談してください。

### FCC の放射線被曝に関する記述：

この装置は、管理されていない環境に対して定められた FCC の放射線被曝限度に適合しています。

この送信機を他のアンテナまたは送信機と同じ場所に設置したり、連動させたりしないでください。

**注意：**法令等遵守責任者が明示的に承認していない変更・改造を行った場合、お客様の操作権限が無効になる可能性があるのご注意ください。

### カナダ：

このデバイスには、カナダのイノベーション・科学経済開発省ライセンス免除 RSS に準拠するライセンス免除送信機/受信機が含まれます。次の 2 つの条件にしたがって操作する必要があります。(1) このデバイスは、有害な干渉を引き起こす可能性がなく、かつ (2) 望ましくない装置の動作を引き起こす可能性がある干渉を含め、すべての干渉を受け入れる必要があります。

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

### IC の放射線被曝に関する記述：

この装置は、管理されていない環境に対して定められたカナダの放射線被曝限度に適合しています。

この送信機を他のアンテナまたは送信機と同じ場所に設置したり、連動させたりしないでください。

# 7 商標

---

## Bluetooth

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、MMD Hong Kong Holding Limited はライセンス契約に基づいてかかるマークを使用しています。その他の商標および商標名は各所有者に帰属します。

## 8 よくあるご質問

**使用している Bluetooth ヘッドホンの電源がオンになりません。**

電池残量が少なくなっています。ヘッドホンを充電します。

**Bluetooth デバイスと Bluetooth ヘッドホンをペアリングできません。**

Bluetooth が無効になっています。ヘッドホンの電源をオンにする前に、Bluetooth デバイスの Bluetooth 機能を有効にし、Bluetooth デバイスの電源をオンにします。

**Bluetooth デバイスでヘッドホンを検知できません。**

- ヘッドホンが以前にペアリングされたデバイスに接続されている場合があります。その接続されているデバイスの電源を切るか、電波の届かない場所に移動させてください。
- ペアリングがリセットされたか、ヘッドホンが以前に別のデバイスとペアリングされている可能性があります。取扱説明書の説明に従って、ヘッドホンと Bluetooth デバイスを再度ペアリングします。(「初めてヘッドホンと Bluetooth デバイスをペアリングする」の 5 ページを参照してください)。

**Bluetooth ヘッドホンが Bluetooth ステレオ対応の携帯電話に接続されていますが、音楽は携帯電話のスピーカーでしか再生されません。**  
お使いのスマートフォンの取扱説明書をご参照ください。[ヘッドホンを通じて音楽を聞く]を選んでください。

**音質が悪く、音飛びやノイズがあります。**

- Bluetooth 対応機器が動作範囲外にあります。ヘッドホンと Bluetooth デバイス間の距離を短くするか、間にある障害物を取り除きます。
- ヘッドホンを充電します。

**スマートホンからのストリーミングが非常に遅い場合、またはオーディオストリーミングがまったく機能しない場合、音質が低下します。**

携帯電話が (モノラル) HFP だけではなく、A2DP もサポートしており、BT4.0x (以上) と互換性があることを確認してください (「製品仕様」8 ページを参照)。

**Bluetooth 対応機器で音楽は聴くことはできませんが、コントロールできません (再生 / 一時停止 / 早送り / 巻き戻しなど)。**

Bluetooth の音源が AVRCP (8 ページの「製品仕様」を参照) に対応していることを確認してください。

**ヘッドホンの音量が非常に低いです。**

一部の Bluetooth デバイスでは、ボリューム同期によって音量レベルをヘッドホンにリンクできません。この場合、適切な音量にするため、Bluetooth 対応機器単独で音量を調整する必要があります。

**ヘッドホンを別のデバイスに接続できないのですが、どうすればいいですか？**

- 以前にペアリングされた機器の Bluetooth 機能がオフになっていることを確認してください。
- もう一方のデバイスで、ペアリング手順を繰り返します (「ヘッドホンをお使いの Bluetooth デバイスに接続する」の 6 ページを参照してください)。

サポートについては、[www.philips.com/support](http://www.philips.com/support) をアクセスしてください。



Philips および Philips Shield Emblem は、Koninklijke Philips N.V. の登録商標であり、ライセンスに基づいて使用されます。本製品は、MMD Hong Kong Holding Limited またはその関連会社の責任の下に製造および販売されており、MMD Hong Kong Holding Limited が本製品に関する保証を担当します。

